

豆徳本店19周年の感謝祭を開催

伊勢豆徳・浅草店限定商品を販売

新作は「黒酢黒大豆」と「栗大豆」

明治2年（1869年）創業の老舗で、「豆菓子や野菜・果物チップスを製造・販売する徳永製菓（福山市胡町4-21、上迫 豊社長、電084・922・2710、<https://www.mamotoku.co.jp/>）は10月末まで、直営店「豆徳本店」の創業19周年を記念し、感謝祭を行う。伊勢や浅草でしか売られていない限定商品を販売する。

感謝祭では、伊勢豆徳（三



伊勢（左）と浅草（右）

重県、伊勢神宮外宮前）の伊勢ゆかりの素材を使用した豆菓子をミックスした「テトラ伊勢福豆みつくす」（18個入り、1296円）と、豆徳浅草店（東京都・浅草寺近隣）の人気商品「浅草あらかると」（同、864円）も同期間中のみ限定販売する。

そのほか、個包装（テトラタイプ）で豆徳本店の人気商品を1袋に詰め込んだ詰め合わせセットや、健康志向から注目されているナッツ類（調味料など無添加）4種類と黒大豆を詰め合わせた「デイリーナッツ」（1296円）は、内容を2割増やした255g入りで販売する。

9月・10月の新作として、黒大豆の旨味を引き立てるため黒酢パウダーをかけた「黒酢黒大豆」や、秋の味覚

を堪能してほしいと栗パウダーと寒梅粉などでコーティングして、サクサクの食感にした「栗大豆」が登場した。上迫社長は「15年もの長い歳月を支えていただいた、お客様や地域の皆様へ感謝の思いを込めて、様々なサービス企画を展開します。来年の直営店創業20周年に向けて、更に企画を考案して参ります。

是非お気軽にお立ち寄りください」と呼び掛けている。また、同社はナッツ類の自製化に取り組んでおり、尾道市瀬戸田町（生口島）に設けた農場「しまなみナッツファーム」では、初めてアーモンドが収穫できたという。今回は10kg程度だったが、栽培実績やノウハウをもとに、今後は徐々に増やしていく予定。

柘田滋久さん

「子どもの健康を守る会」発足 LINEで子育て情報を提供

体質改善
トレーナー
や発育サポートを行う
「Aruku Body」理想の体で未来を歩む」
(<https://arukubody.jp/>)を主宰する柘田滋久さん
写真（福山市、電08



児からアスリートまで2万5千人以上の運動・栄養指導に携わってきた実績をもとに、主に健康についての子育て情報を、公式LINEページを通して提供していく。

柘田さんは井原市出身。2003年に岡山市内でスポーツインストラクターとして勤め、13年からは出張専門トレーナーとして独立。10年以上アスリートや部活

動、保育所や幼稚園など、個人や団体、企業に向けて運動サポートや講演活動、健康経営指導を行ってきた。これまで培ってきた運動療法・分子栄養医学・腸内環境栄養学に基づいた専門的な知識から、現代の子どもが抱える様々な健康上の問題にアプローチし、適切な「運動・食事のとり方・生活の整え方」を伝える。公式LINEページへの登録は無料。登録した会員に対して定期的に情報を発信し、年に数回セミナーを行う。個別相談についてはカウンセリング（90分、8千円）で対応する。柘田さんは「子どもの体と心の成長に対して、運動と食事と腸の働きを併せて取り組む方法もあることをお伝えしていきたい」と呼びかけている。



協会ロゴマーク